

令和元年 7 月 11 日(木)  
国土交通省関東地方整備局  
京 浜 港 湾 事 務 所

## 記者発表資料

### 平成 30 年度優良工事等の事務所長表彰について

国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所は、平成 30 年度に完成した工事及び完了した業務の中で特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者について、平成 30 年度事務所長表彰を下記により執り行います。

1. 日 時：令和元年 7 月 18 日（木） 10 時 30 分～11 時 30 分
2. 場 所：京浜港湾事務所 4 階会議室
3. 表彰件数：優良工事及び優秀工事技術者・・・2 件及び 2 名  
優良下請企業及び優秀下請技術者・・・2 件及び 2 名  
優良業務及び優秀技術者・・・・・・・・・・2 件及び 2 名
4. 取材について
  - ・当日の取材は可能です。
  - ・カメラ撮り等は、式の進行の妨げにならないようお願いします。
  - ・当日、会場受付にて名刺をお渡し下さるようお願いします。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県政記者クラブ  
神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、川崎記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 京浜港湾事務所  
副所長 伊藤 洋二(いとう ようじ)  
総務課長 高田 智司(たかだ ともじ)  
TEL:045-226-3740 FAX:045-226-3724

## 平成 30 年度優良工事等の表彰について

### 1. 概要

京浜港湾事務所発注の工事、業務において、平成 30 年度に完成した工事、完了した業務の中から、その施工及び業務への取り組みが優秀で他の模範となる工事及び業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

### 2. 平成 30 年度優良工事等 [事務所長表彰] (別紙参照)

- ・ 優良工事及び優秀工事技術者 : 2 件及び 2 名
- ・ 優良下請企業及び優秀下請技術者 : 2 件及び 2 名
- ・ 優良業務及び優秀技術者 : 2 件及び 2 名

### 3. 優良工事等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

### 4. 表彰式 [事務所長表彰]

表彰式は、事務所長はじめ所内幹部が出席して、優良工事受賞の 2 社及び優秀工事技術者の 2 名、優良下請企業の 2 社及び優秀下請技術者の 2 名と優良業務受賞の 2 社及び優秀技術者の 2 名が出席し、事務所長から表彰状が授与されます。

## 平成 30 年度優良工事等

## 1. 事務所長表彰

## (1) 優良工事及び優秀工事技術者

工 事 名	優秀工事技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港南本牧地区岸壁 (-18m) (耐震) 地盤改良工事	まちだ ひであき 町田 英昭 現場代理人	あおみ建設 (株) 横浜支店 きの まさひろ 佐野 雅弘 横浜市中区尾上町 6-87-3

工 事 名	優秀工事技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港南本牧地区岸壁 (-18m) (耐震) 上部等工事	しま みつる 嶋 允瑠 現場代理人	東洋建設 (株) 横浜支店 さ さ き じゆん 佐々木 潤 横浜市中区山下町 25-15

## (2) 優良下請企業及び優秀下請技術者

工 事 名	優秀下請技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港南本牧地区岸壁 (-18m) (耐震) 地盤改良工事	せき ひでみ 関 秀美 主任技術者	(株) 弘充建設 たかはし やすお 高橋 康郎 横浜市南区別所 6-1-1

工 事 名	優秀下請技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港南本牧地区岸壁 (-18m) (耐震) 上部等工事	むらせ とものり 村瀬 智則 主任技術者	松浦企業 (株) まつうら やすひろ 松浦 泰弘 横浜市鶴見区寛政町 1-6

(3) 優良業務及び優秀技術者

業 務 名	優秀技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港における整備効果 分析資料作成業務	おかもと たつお 岡本 辰生 管理技術者	中央復建コンサルタンツ（株） 東京本社 すぎしま としお 杉嶋 敏夫 東京都千代田区麴町 2-10-13

業 務 名	優秀技術者	業 者 名 代 表 者 名 住 所
横浜港南本牧地区動態観測調査	かんの ゆういち 菅野 雄一 管理技術者	復建調査設計（株） 東京支社 いしだ ともひで 石田 友英 東京都千代田区岩本町 3-8-15

資料

国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所  
平成30年度優良工事等の事務所長表彰について  
記者発表資料（参考資料）

平成30年度  
優良工事及び優秀工事技術者  
優良下請企業及び優秀下請技術者  
優良業務及び優秀技術者  
事務所長表彰の概要及び表彰理由

令和元年7月18日

国土交通省関東地方整備局  
京浜港湾事務所

優良工事 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	あおみけんせつかぶしがいいしや よこはましてん あおみ建設株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	まちだひであき 町田 英昭	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくがんべき たいしんじばんかいりょうこうじ 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)地盤改良工事		
工期	(自) 平成29年12月18日 (至) 平成30年10月12日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)の陸上地盤改良工、仮設工及び調査工の施工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、陸上地盤改良工として、敷砂(約27,700m<sup>2</sup>)、敷石(約5,300m<sup>3</sup>)、プラスチックボードドレーン(6,145本、打設延長約123,000m)、載荷土砂(約130,000m<sup>3</sup>)の施工を行った。</p> <p>本工事は、先行する別件工事の埋立後に地盤改良を行うため、埋立の進捗により段階的に施工エリアの引き渡しを受ける等の制約があったが、関係者と密に調整を行うことにより、施工可能な箇所から随時施工を行い工程の短縮を図った。</p> <p>また、載荷土砂については、別件工事によるリクレーマ船からの盛土材供給のため、気象海象状況の影響により土砂供給の制約を受けたが、一日の作業サイクル見直しにより土砂受入量の増加に対応し、最大で約3,000m<sup>3</sup>/日の土砂受け入れに係る施工調整を行い、揚土場所から載荷場所までの土砂運搬について、適切な安全管理を行った。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>本工事は、陸上地盤改良工として、敷砂(約27,700m<sup>2</sup>)、敷石(約5,300m<sup>3</sup>)、プラスチックボードドレーン(6,145本、打設延長約123,000m)、載荷土砂(約130,000m<sup>3</sup>)の施工を行った。</p> <p>別件工事による埋立工事の進捗状況を踏まえた工程調整や、隣接工事との施工調整が重要であった。</p> <p>載荷土砂については、別件工事によるリクレーマ船からの供給であったため、気象海象等の影響により土砂供給の制約を受けたが、土砂受入量(最大約3,000m<sup>3</sup>/日)の増加に対し、労務・重機・運搬車両の追加や、作業サイクルの見直しを行的確に対応した。</p> <p>載荷土砂の盛土施工時には、隣接工事の各施工者との調整を密に行い、隣接工区の施工に支障を及ぼさないよう配慮した施工計画をたて、安全に施工を行った。</p> <p>また、本工事施工区域に隣接して供用中のMC-3コンテナターミナルがあり、強風時に発生する飛砂等の対策についても、関係者調整を行い適切に対応した。</p> <p>当該現場代理人は、関連工事や隣接事業者との綿密な調整が必要となる現場条件のなか、工程管理、安全管理を適切に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		

優良工事 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうようけんせつかぶしきがいしゃ よこはましてん 東洋建設株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	しまみつる 嶋 允瑠	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくがんべき たいしんじょうぶとうこうじ 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)上部等工事		
工期	(自) 平成29年10月3日 (至) 平成31年2月28日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)のクレーンレール基礎工、上部工、付属工、基礎工、撤去工及び仮設工の施工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	<p>本工事は、クレーンレール基礎工の鋼管杭打設(陸側杭:φ1,200mm25本、φ1,400mm10本、φ1,500mm6本)(海側杭:φ1,500mm46本)、上部工のクレーンレール基礎コンクリート(陸側)226m、(海側)226m、プレキャストコンクリート版製作・据付16個、基礎工の盛石投入約16,000m<sup>3</sup>、付属工の係船曲柱(1,000KN型)16基、防舷材16基の施工を行ったものである。</p> <p>クレーンレール基礎においては、鋼管杭の鉛直性を確保するため、「3D鋼管杭打設管理システム」を採用し、高精度な出来形を確保した。</p> <p>基礎工(盛石)においては、隣接する供用中のMC-3岸壁への入出港船舶について、関係者と密に調整を行うことにより、工程管理に努めた。</p> <p>また、17ヶ月という長期間にわたり、隣接工事及び供用中のMC-3コンテナターミナルとの調整を密に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		
表彰理由 【技術者】	<p>狭隘な施工ヤード、複数の別件工事が輻輳する厳しい施工条件のもと、延長約250mの岸壁上部工事として、クレーンレール基礎工、上部工、付属工、基礎工等の複数工種を計画的に進めることが重要であった。</p> <p>当該現場代理人は、工事全般(工程、品質、出来形等)の管理を適切に行い、17ヶ月という長期間にわたり、別件工事との調整を密に図りながら、無事故・無災害で工事を完成させた。</p>		

## 優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	あおみけんせつかぶしがいいしゃ よこはましてん <b>あおみ建設株式会社 横浜支店</b>
ふりがな 下請業者名	かぶしがいいしゃ ひろみつけんせつ <b>株式会社 弘充建設</b>
下請工事種別	じばんかいりょうこう <b>地盤改良工</b>
ふりがな 下請代表者名	たかはしやすお <b>高橋 康郎</b>
下請住所	<b>横浜市南区別所6-1-1</b>
ふりがな 下請技術者名	せきひでみ <b>関 秀美</b>
職名	<b>主任技術者</b>
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくがんぺき たいしんじばんかいりょうこうじ <b>横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)地盤改良工事</b>
事務所名	<b>京浜港湾事務所</b>
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)の陸上地盤改良工、仮設工及び調査工の施工を行ったものである。
下請工事概要	陸上地盤改良工(敷砂、載荷土砂)、仮設工(大型土嚢製作・設置)
優良下請表彰理由【工事】	施工区域が別件工事による埋立の進捗により段階的な引き渡しを受ける等の制約があるなか、工程の短縮を図るため、日々10台以上の重機が稼働していたが、安全施工に努めた。
特筆すべき事項	載荷土砂については、別件工事のリクレーマ船からの供給であったため、気象海象状況等により土砂供給の制約を受けたが、土砂受入量の増加に対応し、安全施工・工程短縮に努めた。盛土法面の成形が丁寧に実施され、隣接工区への影響を与えず安全に施工を行った。



## 優良下請企業及び優秀下請技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 元請業者名	とうようけんせつかぶしがいいしや よこはましてん 東洋建設株式会社 横浜支店
ふりがな 下請業者名	まつらきぎょうかぶしがいいしや 松浦企業株式会社
下請工事種別	基礎工
ふりがな 下請代表者名	まつらやすひろ 松浦 泰弘
下請住所	横浜市鶴見区寛政町1-6
ふりがな 下請技術者名	むらせともり 村瀬 智則
職名	主任技術者
ふりがな 工事名	よこはまこうみなみほんもくちくがんぺき たいしんじょうぶとうこうじ 横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)上部等工事
事務所名	京浜港湾事務所
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区岸壁(-18m)(耐震)のクレーンレール基礎工、上部工、付属工、基礎工、撤去工及び仮設工の施工を行ったものである。
下請工事概要	基礎工(盛石投入)
優良下請 表彰理由 【工事】	基礎工(盛石投入)においては、気象海象状況による影響や隣接する供用中のMC-3岸壁への入出港船舶との調整が必要な条件の中、一般航行船舶への配慮等に工夫を凝らすとともに元請けと一体となった安全管理活動に取り組み無事故で工事を完成させた。
特筆すべき 事項	隣接する供用中のMC-3コンテナターミナルの入出港船舶に支障の無いように、施工を行った。

## 優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	ちゅうおうふっけんこんさるたんつかぶしきがいしゃ とうきょうほんしゃ 中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社		
ふりがな 技術者名	おかもとたつお 岡本 辰生	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうにおけるせいびこうかぶんせきしりょうさくせいぎょうむ 横浜港における整備効果分析資料作成業務		
履行期限	(自) 平成30年5月29日 (至) 平成31年3月14日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、国土交通省の定める事業評価の手法に基づき、横浜港における国際海上コンテナ埠頭再編事業及び実施中の港湾整備事業について、その整備効果の分析・評価を行ったものである。		
表彰理由	<p>本業務では、多数の施設で構成され、大規模な計画である横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業や他の整備中の事業について、横浜港のみならず、東京港及び川崎港の港勢等も詳細に整理した上で、将来の整備効果を的確に設定した。</p> <p>また、港湾をとりまく情勢としてコンテナ船の大型化や船社アライアンスの動向等も的確に捉え、整備効果について妥当性のある定量的に示した成果をとりまとめた。</p> <p>これらの膨大かつ精度の高い検討成果をもって、大規模な新規事業の事業評価資料を作成し、事業採択に結びつけた。</p>		

## 優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 業者名	ふっけんちようさせつけいかぶしきがいしゃ とうきようししゃ 復建調査設計株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	かんのゆういち 菅野 雄一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまこうみなみほんもくちくどうたいかんそくちようさ 横浜港南本牧地区動態観測調査		
履行期限	(自) 平成30年4月23日 (至) 平成31年3月15日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港南本牧地区の岸壁背後地及び荷捌き地の地盤改良工事にて実施した圧密沈下対策について、施工後の地盤の挙動変化を把握するため、動態観測及び圧密沈下解析を行ったものである。		
表彰理由	<p>本調査での現地観測にあたっては、輻輳する多数の工事の現場状況の把握と各施工者との密な連絡調整をもって、安全に調査を実施したことに加え、他工事の施工にも影響を与えることなく調査を実施した。</p> <p>観測結果を用いた解析業務においては、複数種の沈下解析プログラムによる誤差を検証したうえで解析に着手し、優れた品質を確保した。</p> <p>また、沈下解析については、一定量の圧密沈下量が生じた段階で解析を行う予定であったが、載荷盛土による圧密促進期間中における解析を積極的に随時実施し、埋立地盤特有の沈下特性を把握し載荷盛土撤去にかかる的確な判定に結びつけるなど、優れた成果をあげた。</p>		